

家庭学習のすすめ

勝田地区学力向上委員会

家庭学習のねらい

早ね・早起き・朝ごはんといった毎日の規則正しい生活を土台として、家庭学習をきちんと行うなどの生活習慣を身につけていくことは、自分から学習に向き合う態度を身につける上で大切であると言われています。家庭での望ましい学習習慣の定着を図ることにより、子どもたちの基礎学力の向上をめざしたいと考えています。

家庭学習の大切さ

なぜ、家庭学習が大切なのでしょう。

- 学校で学習した内容を、より確かなものにします。
- 家庭での学習習慣が身につきます。
- 自ら学ぼうとする態度や学習に対する自信が身につきます。
- がまん強さ・根気・集中力が身につきます。
- 家族がふれあう機会となり、子どもの精神の安定につながり、心身ともに健やかに育ちます。



学年に応じた時間のめやす

- 一般的には、10分×学年+10分(読書または自主学習)と言われています。

学年	1	2	3	4	5	6
時間	20分	30分	40分	50分	60分	60分~ 70分

保護者の皆様へのお願い

生活習慣や学習習慣の確立には、継続が何より大切です。この「学習のすすめ」をもとに、家庭学習について、ご家庭で子どもさんと話し合ったり、ともに考えたりしてみてください。自分の子ども時代を思い出し、うまくいった勉強方法や失敗した経験を話していただくなど、それぞれのご家庭で無理のない取組の工夫をお願いします。

- 学習習慣が身につくように、励ましや見届けをお願いします。
- 子どものやる気を引き出すためにも、がんばりを認め、励ます言葉かけをしてあげてください。
- できれば、勉強の開始時間を決めましょう。
- テレビを見たり、ゲームをしたりする時間の約束を決めましょう。



家庭学習のポイント



低学年

国語	音読	・「あ・い・う・え・お」の口形に注意して毎日音読しましょう。 ・姿勢や声の大きさ、速さに注意してはっきりと読めるようにしましょう。
	漢字	・「とめ、はね、はらい」に気をつけて、丁寧にゆっくり書きましょう。 ・熟語にして書いたり、送り仮名をつけて書いたりしましょう。
算数	計算	・10の合成、10の分解がスムーズにできるようにしましょう。 ・まちがった問題は、必ずもう一度やり直す習慣をつけましょう。 ・正しくできるようになったら、少しずつスピードをあげてみましょう。
	時刻	・日常の生活の中で、時刻が読めるようにしましょう。

自主学習にもチャレンジ

- ・生活科の学習に関連して、お家の仕事にチャレンジしよう
- ・なわとびや鉄棒など体力づくりにもチャレンジしよう!

中学年

国語	音読	・毎日、一回は声に出して読みましょう。
	漢字	・学校で使っている漢字ドリルなどを使って、一画ずつ丁寧に書きましょう。 ・正しい筆順で「とめ、はね、はらい」に気をつけて練習しましょう。 ・国語辞典や漢字辞典を手元に置き、常に使うようにしましょう。
算数	計算	・計算や順序、方法が正しく身につくよう、毎日少しずつ練習しましょう。 ・筆算は位をそろえて書き、手順を確かめながら正確にしましょう。 ・習った単位の記号の書き方、形・大きさ、他の単位への換算は正しくできていますか。生活の中で、その量感が養えるようにしましょう。

自主学習にもチャレンジ

- ・興味を持ったものや事柄・出来事など調べてみよう!
- ・地図帳で県名を調べたり、地図記号を調べたりしよう!

高学年

国語	音読	・間を取りながら読むなど、自分のめあてを決めて練習しましょう。 ・詩や俳句、短歌などを暗唱したり、朗読したりしましょう。
	漢字	・漢字の構成や字形を意識して練習しましょう。 ・習った漢字を使って、熟語や短文を作りましょう。
算数	計算	・よく間違える計算は、繰り返し練習しましょう。 ・問題ごとに、答えの確かめを自分でするようにしましょう。 ・定規やコンパスを使って、正確な図形が描けるようにしましょう。 ・問題の内容を簡単な図に表してから、式を立てる習慣を作りましょう。

自主学習にもチャレンジ

- ・その日に学習したことをノートに工夫してまとめよう!
- ・理科や社会科でもっと知りたいことを資料で調べよう!

中学校からのお知らせ

国語	・週一回漢字ノート5ページを提出します。毎時間漢字テストを行います。
数学	・小単元が終了するごとに、復習プリントを配布します。定期的に小テストを実施します。
英語	・毎日ノート1ページ練習します。本文をスラスラ言えるように何回も声に出して読みます。
社会	・授業前には教科書を読んで予習をします。重要語句やその意味を覚えるように復習します。
理科	・小単元が終了するごとに、復習プリントを配布します。週に一度小テストを実施します。